

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	3 文書広報費	4,575千円	4,425千円
担当課決算額				4,575千円	4,425千円

○ 広報ことうら発行 4,380千円
町広報紙「広報ことうら」を毎月6,650部発行し、各世帯へ配布しました。

「成果」

町の事業や制度など、町が住民に知ってほしいこと、お知らせすべきことを広報しました。読みやすい紙面となるよう、従来、スミ一色刷りだった紙面(表・裏表紙を除く)を2色刷りにしました。ことうら商品券を商品とした読者プレゼントアンケートを実施し、読者の反応と意見の汲み取りをしました。

「課題」

読者プレゼントアンケートへの応募が少ないことなど、住民に読んでもらえる広報紙となるよう更なる工夫をしていく必要があります。

○ アナウンス研修 45千円
行政放送の技術を上げるため、プロの講師によるアナウンスの講習を受けました。

「成果」

指導を受けたことにより、プロからの率直、客観的なアドバイスを受けることができ、問題点が明確になるとともにアナウンスの向上が見られました。

「課題」

今後も放送の文章表現やアナウンスなど、放送技術の向上に積極的に努める必要があります。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	7 CATV管理費	64,409千円	52,802千円
担当課決算額				64,409千円	52,802千円

○ 農村多元情報連絡施設管理運営事業 52,802千円
農村多元情報連絡施設(CATV)の維持管理を行いました。

内 容		件 数	CATV加入状況		
			年度	加入世帯	加入率
CATV伝送路移設工事		40件	平成24年3月末	4,826	75.4
CATV伝送路修繕工事		118件	平成25年3月末	4,868	75.9
CATV新規引込工事		36件			

「成果」

旧東伯地区の不具合箇所調査を実施し、早期修繕対応すべき箇所の特定をした。

「課題」

TCCエリア内の他町の光ケーブル化が進む中、本町のケーブル管理の方針決定が必要です。



款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	8 企画費	83,280千円	82,021千円
担当課決算額				75,283千円	73,976千円

- 人件費 50,805千円
 一般職 8名 50,805千円
- 企画関係事務 2,724千円
 企画関係事務として、消耗品・電話料の支払い・文書発送・公用車2台の管理等を行いました。
- 「成果」
 上記の事務等を適正に行えました。
- 「課題」
 更なる事務の効率化を図ることの検討が必要です。
- 第2次男女共同参画プラン策定事業 112千円
 期間 平成25年～平成29年度
- 「成果」
 男女共同参画社会の実現をめざして、本町における施策の基本的方向と内容を明らかにしたプランの改定を行ないました。
- 「課題」
 取り組むべき目標や課題に効果的に推進することが必要。
- ホームページ運営事業 1,538千円
 コンテンツ管理システムを刷新し、全面リニューアルを行いました。
- 「成果」
 アクセス件数月平均129,080件(2012年実績)
- 「課題」
 琴浦町の情報発信ツールの核となるべく、記事を作成する職員の意識づくりが必要です。
- 中山間地域振興対策事業 1,855千円
 みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業補助金を交付した。
- 「成果」
 店舗が不足する地域で食料品、日用品などを供給する支援ができた。
- 「課題」
 事業の維持には多大なコストが必要となる。

○琴浦町輝け地域支援事業 1,976千円

自主的な地域づくり活動を通し、地域の活性化、住みよいまちづくり、創造性豊かな人づくり等健全な地域の発展を推進するため、自治会、団体等が行うまちづくり事業を実施した11団体に補助金を交付し、支援を行いました。

また、成果報告会を開催し、町民の方に活動内容、成果を報告しました。

- ・Team Bond
- ・浦安1区
- ・特定非営利活動法人 花本美雄文化振興会
- ・琴浦町ミニトマトPR実行委員会
- ・琴ノ浦まちおこしの会
- ・特定非営利法人 塩谷定好フォトプロジェクト
- ・鳴り石の浜プロジェクト
- ・琴浦カップ少年サッカー大会実行委員会
- ・琴浦町商工会青年部
- ・白鳳の郷地域活性化協議会
- ・琴浦ウェディングプロジェクト



若旦那商店街の様子

「成果」

各団体とも、本事業実施により目的を達成しており、事業効果がみられます。

「課題」

本補助金を単なる運営補助としないよう、事業内容の検証を行う必要があります。

2年、3年連続で補助を受ける団体については、前年度と比べ、事業に新規性・発展性があるかどうかを交付決定にかかる重要な基準として審査する必要があります。

また、新規取組み団体の掘り起こしのため、各種活動団体に対する聞き取りなどが必要です。

○琴浦町婚活支援事業 572千円

本町の魅力を参加者にPRするとともに、少子化の大きな要因である未婚化、晩婚化を解消し、結婚後の移住・定住促進を図り、もって本町の人口増を目的として、町内在住独身者を対象とした男女の出会いの場を提供する活動等を支援しました。

「成果」

カップルが4組成立しました。

「課題」

活動団体が少ない、参加者が少ない、男性参加者が積極的に交流しない等の課題がありました。

○まちなみ環境整備事業 6,742千円

光の鰻絵を観光資源として活用するため、光集落の鰻絵マップ、ポケットパークを整備するとともに、土蔵、母屋、門塀等の修景助成を行いました。

ポケットパーク整備(2箇所)

土蔵等修景(7件)

「成果」

案内看板の整備などにより、観光地としての環境が整いつつあります。

「課題」

観光ガイドの育成など観光客の受入体制の整備と、県内外へのPR活動をしていく必要があります。

○携帯電話移動通信鉄塔整備事業 44千円

琴浦町内の携帯電話が通じない地区をなくすことを目的に、上中村に建設しました移動通信鉄塔の維持管理を行うため賃借料等を支払いました。

「成果」

上中村地区の携帯電話不通が解消されました。

「課題」

KDDIに施設を譲渡し維持管理及び賃借料の負担をなくす必要があります。

○自治基本条例の策定事業 585千円

平成23年7月に立ち上げた自治基本条例策定委員会を、17回開催するとともに、各種団体からどんなまちにしたいか聞き取るワークショップを7回開催し、条例策定に向け取組みを行いました。

「成果」

どのようなまちにしたいか、そのために何ができるのかをワークショップで広く意見を聞き、委員会で考えることによって、自治基本条例に盛り込みたい項目の検討ができました。

「課題」

条例案を住民の方へ周知する方法や制定後の取組みなどの検討が必要です。

○技術顧問業務委託事業 6,578千円

建設技術等に係る高度な専門技術を有する技術者(中電技術コンサルタント株式会社)から、照明LED化など中長期的な観点から助言をもらい検討を行いました。

比較的簡易な建築営繕業務の設計、積算については、町内建設コンサルタントから発注資料、設計書の作成などの支援を受けました。

また、ふるさと納税パンフレットの作成などをデザイン業者から支援を受け作成しました。

技術顧問業務委託 4件

営繕設計関係等業務委託 17件

デザイン顧問業務委託 2件

「成果」

専門知識を必要とする業務を委託することにより、町の技術者不足が補えました。

「課題」

技術顧問業務を有効的に活用するための方策を検討すること、デザイン業務の有効的な活用を各課へ推進していく必要があります。

○鳥取大学との連携事業 229千円

本町の地域活性化事業推進と鳥取大学の教育・研究及び社会貢献事業において相互に連携・協力を図りながら取り組んでいきました。

「成果」

農林水産・まちづくり・教育・商工観光・健康福祉分野における各種事業を連携して取り組みました

「課題」

職員を週5日大学へ派遣するのではなく、日南町のような勤務体制にシフトすることも検討課題

○琴浦町協働事業提案制度 216千円

公益的、社会貢献的な事業であって、協働事業を提案する団体等と琴浦町が協働して取組むことによって、地域や社会的課題の解決が図れる事業を行いました。

また、成果報告会を開催し、町民の方に活動内容、成果を報告しました。

・コトウラ環境リサイクルの会

「成果」

EM菌を利用したプール清掃等、環境美化に資する事業を協働して実施しました。

「課題」

本委託料は、あくまで事業推進のためのものなので、その趣旨を強く伝えていく(実施団体のPRに偏りすぎない)必要がある。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決 算 額
		目	11 電算機管理費	47,473千円	47,102千円
担当課決算額				47,473千円	47,102千円

○電算管理 47,102千円
 窓口業務の迅速な対応を行なう上で必要な電算システムを安定的に稼働させるため、サーバー、パソコン、プリンター等、各機器の維持管理を行いました。
 また制度改正に対応するためにシステム改修を行いました。



【行政システムの保守】

項 目	内 容
行政システムハードウェア保守	プリンターの紙詰対応やサーバ及びその周辺機器の不具合対応を行いました。
行政システムソフトウェア保守	行政システムのエラー対応やシステムを操作しやすいように適時のバージョンアップを行いました。
行政システム運用支援	システムの年度切替処理やセットアップ、障害対応等の重要な業務処理を専門業者に委託しました。
平成24年度制度改正対応	平成24年度の制度改正に伴い、固定資産税・住民税等の行政システムの改修を行いました。

職員の業務遂行の一助となっている庁舎内LANの安定稼働を図るため、パソコン、プリンター、ネットワーク機器の維持管理を行いました。

【各種ネットワークの保守】

項 目	内 容
庁舎内LAN保守業務	本庁舎と分庁舎、各出先機関をネットワークで接続し、各種行政システム等が利用できるようネットワーク機器を適正に管理しました。
公的個人認証システム保守業務	個人がインターネットを利用した電子申請を行なう際、本人確認をする時に必要となる電子証明書の発行システムを適正に管理しました。

鳥取県内各自治体等と琴浦町役場を結ぶ行政ネットワークとして活用しています鳥取県情報ハイウェイの機器について、安定稼働するよう維持管理を行いました。

「成果」

システムの改修・運用支援等に、迅速に対応し、業務を常に安定して行えるよう維持管理しました。

「課題」

町では、システムやソフトウェアの保守等について、初期導入業者と1社随意契約を締結しているものが多数あります。

また、複数業務の契約が一つの業者に集中しているため、他業者と比較・競争できる部分を検討できるよう、現在契約している業者と積算根拠についての協議を引き続きする必要があります。

それに加え、平成26年度の基幹システム・ネットワーク保守更新に向けた仕様の吟味(業務の利便性向上を考慮、競争性の確保)も進める。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	15 企業誘致	214千円	213千円
担当課決算額				214千円	213千円
<p>○企業誘致事業 213千円 産業の活性化を図り、若者や地域住民に魅力ある活力に満ちた町づくりを進めるには、企業誘致を実現し雇用の確保・拡大を図ることが必要で協議、調査、企業へのプレゼンを実施しました。</p> <p>「成果」 説明会において、農工団地の地下水探査に伴い地域住民使用の井戸水が濁ったとの意見を受け、水質検査を実施しました。 米久本社を訪問して、町の企業誘致に関する方策を説明しました。</p> <p>「課題」 近接集落の農工団地整備の理解が得られていません。</p>					
款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	7 CATV管理費(繰越明許)	2,993千円	2,993千円
担当課決算額				2,993千円	2,993千円
<p>○農村多元情報連絡施設管理運営事業(繰越明許) 2,993千円 落雷被害等に備えるため、伝送路アンプを購入しました。</p>					
款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	11 電算管理費(繰越明許)	3,022千円	3,022千円
担当課決算額				3,022千円	3,022千円
<p>○電算管理(繰越明許) 3,022千円 児童手当法改正に伴うシステム改修を行いました。内容は下記のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象年齢と支給額の変更に伴うシステム改修 ・支給額変更による各種台帳画面及び帳票対応 ・定期、随時支払処理対応、各種集計表対応 <p>「成果」 制度に対応したシステムに改修し、現在も安定的に使用できています。</p>					